



2021年1月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月26日

上場会社名 株式会社タカショー 上場取引所 東
 コード番号 7590 URL https://takasho.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高岡 伸夫
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員経営管理 (氏名) 井上 淳 (TEL) 073(482)4128
 本部副本部長
 四半期報告書提出予定日 2020年12月3日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年1月期第3四半期の連結業績(2020年1月21日～2020年10月20日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年1月期第3四半期	14,217	4.5	1,119	96.5	1,043	125.0	748	199.7
2020年1月期第3四半期	13,604	△1.2	569	57.8	463	89.5	249	133.4

(注) 包括利益 2021年1月期第3四半期 795百万円(403.6%) 2020年1月期第3四半期 157百万円(255.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年1月期第3四半期	51.33	—
2020年1月期第3四半期	17.13	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年1月期第3四半期	20,133	9,344	46.0
2020年1月期	18,634	8,693	46.2

(参考) 自己資本 2021年1月期第3四半期 9,254百万円 2020年1月期 8,606百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年1月期	—	0.00	—	10.00	10.00
2021年1月期	—	0.00	—	—	—
2021年1月期(予想)	—	—	—	13.00	13.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年1月期の連結業績予想(2020年1月21日～2021年1月20日)

(％表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,400	6.0	1,010	90.0	910	94.0	640	215.1	43.90

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年1月期3Q	14,679,814株	2020年1月期	14,679,814株
② 期末自己株式数	2021年1月期3Q	101,485株	2020年1月期	101,485株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年1月期3Q	14,578,329株	2020年1月期3Q	14,578,329株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定されており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の拡大により経済活動が制限される中、企業収益や個人消費は減少し、雇用・所得環境が悪化する等、厳しい状況となりました。5月の緊急事態宣言解除後に緩やかに経済活動が再開され、足元の景気指標に改善の傾向が出てきているものの、終息時期の見通しは立っておらず、世界や日本の経済へのマイナス影響は長期化することが懸念されています。

当社グループを取り巻くガーデン・エクステリア業界におきましては、新設住宅着工戸数は昨年の消費税増税の反動減もあり、今年9月まで15カ月連続で前年より減少しました。加えて新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一部住宅設備機器の供給遅れから建物本体工事の遅延や例年開催される展示会やイベント等も中止を余儀なくされました。

このような環境下において、国内では、各工場の最適化や安定供給、生産性向上と工場の増床や設備増強による生産体制強化を図りました。海外では中国の工場が新型コロナウイルス感染症拡大により一時操業停止となったものの感染拡大防止対策の徹底により早々に操業を再開し、通常のプロセスに戻りました。

国内の売上高につきまして、プロユース部門では家と庭をつなぐ中間領域である「5th Room」（五番目の部屋）のコンセプトに基づく基軸商品の「オールガラスポーチ」とその周辺アイテムの売上拡大と新築外構工事におけるファサードエクステリアのデザイン性向上のための様々な顧客サポートを行ったことで、施工現場の停滞などの影響がありましたが、売上高は前年同四半期と比べて95.4%と4.6%の減少で抑えることができました。

ホームユース部門においては、新型コロナウイルス感染症の影響による外出自粛に伴い、ガーデニングの需要が高まったことから、販売先である量販店での売上拡大やeコマースにおけるガーデニング用品の売上拡大により前年同四半期と比べ115.1%と伸ばしました。

海外の売上高につきましても、新型コロナウイルス感染症の影響によりガーデニングの需要が高まり、特にeコマースにおけるガーデニング用品の売上高が前年同四半期と比べ140.5%と大幅に伸ばしました。

さらに、当社子会社が運営するガーデン・エクステリア業界の情報に特化したWebプラットフォーム『Garden Story（ガーデンストーリー）』は、ガーデニングシーズンの最盛期とコロナ禍の「STAY HOME」による影響が重なった2020年5月に過去最高PV・UU達成以降も、家庭菜園や季節の植物に関わる記事へのアクセスが勢いを持ったまま推移しました。特に検索流入においては対前年同四半期比1,000%台を維持しており、“ガーデニングや家庭菜園とともにある暮らし”の定着が表れる結果となりました。このような状況を好機と捉え、当社グループにおきましては、DX（デジタルトランスフォーメーション）への取り組みを一気に加速させ、6月15日よりWebショールームを開設し、さらに、10月22日・23日に自社展示会「タカショーガーデン&エクステリアフェア2020」をリアルとオンラインを融合したハイブリッド型で開催し、今後の新しい生活様式における提案やVR・ARなどを使用した動画ソフトパッケージの提案を行い、営業活動の強化に努めております。

販売費及び一般管理費においては、営業活動の自粛に伴い営業スタイルの変化による営業経費の減少や販促費用の見直し等により販促・広告費が減少しました。今後は更に業務効率の改善を進め、Web受注やRPA、またIoTやICTなどの最先端のIT化を急速に進めることで大幅な経費削減に努めてまいります。

また、営業利益においては、自社生産品の販売構成比の増加や生産性向上により原価率が低減したこともあり、前年同四半期と比べ96.5%増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,217,103千円（前年同四半期比4.5%増）、営業利益は1,119,213千円（前年同四半期比96.5%増）、経常利益は1,043,123千円（前年同四半期比125.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は748,372千円（前年同四半期比199.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ1,499,392千円増加し、20,133,934千円となりました。これは主に新型コロナウイルス感染症が業績に与える影響を考慮し、運転資金の増強を図ったことによる現金及び預金の増加および売上債権の増加によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ849,083千円増加し、10,789,714千円となりました。これは主に仕入債務および長期借入金の増加によるものです。

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ650,308千円増加し、9,344,219千円となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書を作成しておりませんので、記載を省略しております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、2020年8月25日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年1月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年10月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,790,147	4,111,382
受取手形及び売掛金	2,299,288	3,017,148
電子記録債権	569,034	618,018
商品及び製品	3,279,866	2,895,369
仕掛品	348,284	351,451
原材料及び貯蔵品	1,149,916	1,140,134
その他	788,249	614,016
貸倒引当金	△124,930	△121,433
流動資産合計	11,099,858	12,626,088
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,178,752	3,438,556
土地	1,011,042	1,008,968
建設仮勘定	468,250	179,988
その他(純額)	1,025,493	979,831
有形固定資産合計	5,683,539	5,607,344
無形固定資産		
のれん	119	14,181
その他	331,153	382,235
無形固定資産合計	331,273	396,416
投資その他の資産		
投資有価証券	218,790	248,202
繰延税金資産	275,219	196,944
その他	1,048,504	1,083,764
貸倒引当金	△22,643	△24,827
投資その他の資産合計	1,519,870	1,504,084
固定資産合計	7,534,683	7,507,845
資産合計	18,634,541	20,133,934

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年1月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年10月20日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,872,897	3,217,950
短期借入金	4,891,954	4,384,357
1年内返済予定の長期借入金	165,948	262,908
未払法人税等	163,689	109,254
賞与引当金	66,129	176,628
その他	1,122,089	1,267,740
流動負債合計	9,282,709	9,418,838
固定負債		
長期借入金	62,616	772,118
退職給付に係る負債	6,478	7,081
資産除去債務	208,814	210,618
その他	380,012	381,058
固定負債合計	657,921	1,370,876
負債合計	9,940,630	10,789,714
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,820,860	1,820,860
資本剰余金	1,862,014	1,862,014
利益剰余金	4,620,390	5,222,979
自己株式	△26,529	△26,529
株主資本合計	8,276,736	8,879,325
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96,690	116,995
繰延ヘッジ損益	40,516	1,510
為替換算調整勘定	98,901	160,280
退職給付に係る調整累計額	93,692	96,493
その他の包括利益累計額合計	329,800	375,280
新株予約権	1,324	2,195
非支配株主持分	86,049	87,418
純資産合計	8,693,910	9,344,219
負債純資産合計	18,634,541	20,133,934

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月21日 至2019年10月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月21日 至2020年10月20日)
売上高	13,604,253	14,217,103
売上原価	7,680,297	7,823,064
売上総利益	5,923,955	6,394,038
販売費及び一般管理費	5,354,460	5,274,824
営業利益	569,495	1,119,213
営業外収益		
受取利息	8,109	6,046
受取配当金	2,272	2,609
受取手数料	31,470	30,789
その他	44,564	66,699
営業外収益合計	86,417	106,144
営業外費用		
支払利息	66,791	61,768
為替差損	73,988	85,924
コミットメントフィー	9,039	4,276
その他	42,498	30,264
営業外費用合計	192,319	182,234
経常利益	463,592	1,043,123
特別利益		
為替換算調整勘定取崩益	-	7,129
負ののれん発生益	3,236	-
特別利益合計	3,236	7,129
特別損失		
固定資産除却損	1,249	702
減損損失	2,834	2,481
特別損失合計	4,083	3,184
税金等調整前四半期純利益	462,746	1,047,069
法人税、住民税及び事業税	217,813	204,878
法人税等調整額	△7,257	91,747
法人税等合計	210,556	296,625
四半期純利益	252,190	750,443
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,468	2,071
親会社株主に帰属する四半期純利益	249,722	748,372

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月21日 至 2019年10月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月21日 至 2020年10月20日)
四半期純利益	252,190	750,443
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	27,627	20,305
繰延ヘッジ損益	40,107	△39,005
為替換算調整勘定	△223,537	60,677
退職給付に係る調整額	61,509	2,800
その他の包括利益合計	△94,293	44,777
四半期包括利益	157,897	795,221
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,858	793,851
非支配株主に係る四半期包括利益	△2,961	1,369

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。